



平成19年 11月 15日

各 位

会 社 名 国際放映株式会社
 代表者名 代表取締役社長 新江 幸生
 (JASDAQ・コード9604)
 問合せ先責任者 取締役経理・関連会社担当
 津屋 明彦
 電 話 03-3749-7213

平成20年1月期通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年9月21日付当社「平成20年1月期 中間決算短信」にて発表いたしました平成20年1月期(平成19年2月1日～平成20年1月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成20年1月期 連結業績予想の修正(平成19年2月1日～平成20年1月31日)

	売 上 高 百万円	営 業 利 益 百万円	経 常 利 益 百万円	当 期 純 利 益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回予想(A)	3,272	188	160	84	7 12
今回修正(B)	2,898	168	141	50	4 25
増減額(B-A)	△374	△20	△19	△34	△2 87
増 減 率	△11.4%	△10.6%	△12.3%	△40.3%	△40.3%
(ご参考) 前期実績(平成19年1月期)	3,462	352	335	174	14 71

2. 平成20年1月期 個別業績予想の修正(平成19年2月1日～平成20年1月31日)

	売 上 高 百万円	営 業 利 益 百万円	経 常 利 益 百万円	当 期 純 利 益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回予想(A)	3,009	177	152	79	6 70
今回修正(B)	2,644	154	130	45	3 80
増減額(B-A)	△365	△22	△22	△34	△2 90
増 減 率	△12.1%	△12.7%	△14.7%	△43.3%	△43.2%
(ご参考) 前期実績(平成19年1月期)	3,016	330	313	181	15 24

3. 修正理由

当平成20年1月期の個別業績予想につきましては、受注競争の激化に伴い、ドラマ番組及び情報番組の制作受注本数が減少し、また、同じ理由で TMC-1 スタジオのレンタル及び美術制作収入も伸び悩んだこと等により売上高を2,644百万円に修正いたします。利益面については、上記の売上高の減少に伴う利益の減少に加えて、当社と㈱フジテレビジョンとのスタジオ賃貸借契約の終了に伴い、10月から当社が新たにレンタルスタジオとして自主運営する TMC-A1 スタジオ及び TMC-A2 スタジオの改修工事費用が当初の予定よりも増加したこともあり、営業利益を154百万円、経常利益を130百万円、当期純利益を45百万円に修正いたします。

また個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想の売上高を2,898百万円、営業利益を168百万円、経常利益を141百万円、当期純利益を50百万円に修正いたします。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上